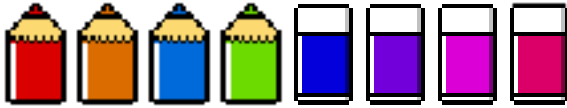




# 富士河口湖町教育センターだより



NO.3 平成17年12月発行



## カウンセリング研修会の実施



教育センター事業として、11月17日(木)に「平成17年度カウンセリング研修会」を実施いたしました。

児童や生徒を理解するにあたり、カウンセリング技術の習得を目的に行いました。また対象を町内の小中学校の教職員とし、町の中央公民館の視聴覚室を会場に20名の先生方に参加していただきました。

講師は、健康科学大学の講師をされている臨床心理士の石原廣人先生です。先生は山梨県のスクールカウンセラーもされています。

始めに講義を1時間ほど受講し、後半はビデオを見て、グループごとに意見を出し合うカウンセリング実習をしました。

カウンセリングの知識や技術を習得することによって、教育現場でどのような実践が可能となるか。また自分自身のセールスポイントを見つめ直すことで相手への接し方や理解を深める手だてになることを学びました。実習では、実際の事例を通してどのような言葉がけを行うか、お互いの考え方を発表することで新たな発見があったり、自分の対応に自信を持つことができたようです。

来年度以降も実施して欲しい、という声もあり、開催する方向で考えていきたいと思っています。



## 参加者の感想

- ◆ カウンセリングの役割を学習し、実習をとおして楽しく研修させていただき、有意義な時間を過ごしました。日々の教育活動に生かしたいと思えます
- ◆ 実習は他の先生方の意見を聞くことが出来参考になりました。教師の性格が子どもの教育に大きく関わっていることが印象に残っています。自分自身を見つめ直し、接していこうと思えました。
- ◆ 我々教員は教育のプロである以上、今の自分に満足せず、高いレベルを目指し日々勉強することも大切だと思う。「子ども達の幸せ」を考え信頼される教員を目指したい。